

6月定例会の会期日程（19日間）

6月7日	〔本会議〕	○議案上程、委員会付託
6月11日	〔本会議〕	○市政一般質問（個人質問）
6月14日～16日	〔本会議〕	○市政一般質問（個人質問）
6月17日～18日、6月21日～22日	〔常任委員会〕	○追加議案上程、委員会付託
6月23日	〔特別委員会〕	○付託案件審査
6月25日	〔本会議〕	○付託案件調査
		○委員長報告・議案等結審
		○人事案件に同意

答 システム開発費等に多大な経費がかかるなどいくつかの課題はあるが、スマートカードの導入は時代の要請であり、利用者の利便性と費用のバランスを考慮しながら、来年度から実施できるよ



問 老人交通費助成事業では、額面百円のバス・電車共通の利用券を交付しているが、この券1枚では電車にも乗ることができず、また、運賃との差額は現金を用意しなければならぬため、使い勝手が悪い。交通費助成の方法をスマートカードに変更できないか。

市民クラブ

（個人質問）

一般質問

6月定例会では、6月11日から6月16日までの4日間にわたって個人質問（19人）が行われました。

今回の質問では議員ごとに1項目、合計19項目を掲載しています。

答 将来的に活用が見込めないと判断されたものは、隣接地権者等への売却

問 市は約2,180万㎡の土地と約10万㎡の建物を普通財産として所有しているが、この膨大な普通財産の活用状況と、今後の活用計画について伺いたい。

普通財産の活用状況と今後の活用策について

答 現在、被爆者健康手帳の却下処分取り消し訴訟が継続中で、議員が示されたものは裁判の証拠として提出されている。さまざまな研究論文が発表されていることは承知しているが、国は科学的根拠に基づかないものについては認めていないのが現状である。

うに最大の準備を進めていきたい。

「被爆体験者」問題に対する見解について

問 原子爆弾被爆未指定地域証言調査を分析した大学教授及び第5福竜丸乗務員の治療に当たった医師は、未指定地域の被爆体験者の人たちの被爆は明らかであるという科学的知見を出されているが、これに対する見解を伺いたい。

問 ここ数年、自治会の加入率が減少していると聞すが、加入率の推移及

市と自治会の連携による地域の活性化について

答 小桝地区にある西部下水処理場や県所管の皇后島の砂置き場の問題については、既に対策を講じたものもあり、さらに解決に向けた技術的研究等を進めながら、地域の環境整備を含めたまちづくりを努めたい。また、稼働予定は6ヵ月遅れの平成28年10月の見込みであり、遅れによる建設費等の大きな変動はないと考えている。

問 新西工場建設に関する地元説明会で指摘された問題点とその対応状況、また、環境アセスメント等の遅延による今後の設計や建設スケジュール及び建設費への影響について伺いたい。

新西工場建設の進捗状況について

却に取り組んできた。今後とも低・未利用となった普通財産については、売却などの処分を進め、保有財産については、引き続き貸し付けるなど多面的な活用を行い、経費削減と効率的な資産管理に努めたい。